

交通難民

現時点で増便は難しい



山本 良輔 議員
(新風会)

問 自動車運転免許証を自
主返納する人が増えている。
買い物難民や病院難
民も増加傾向である。
循環バスが住民、高齢
者の足となっているが、
乗りこぼしが起きている。

問 乗りこぼしの人数。

答 【総務部長】年間合

計で本格運行の

1年目166人。

2年目85人。

3年目224人。

4年目281人。

と増加傾向にある。

問 半田市立半田病院へ
の延伸計画。

答 【総務部長】半田病

院への延伸は往復乗降で

約20分以上の所要時間が

必要。

病院利用者で満車とな

り、乗りこぼしが増える

など、運行本数や利用者

に影響が大きいことから

延伸は考えていない。



住民の大切な足 アグピー号



問 増便計画。

答 【総務部長】循環バ

ス運行連絡協議会の意見

を参考に、町の方針を決

定するが、多大な運行経

費がかかることから、現

時点で増便することは難

しい。

問 循環バスの大型化計

答 【総務部長】小型の

循環バスは、無料バスと

いう法規制に縛られない

フットワークの軽さと、

少し狭い地域へも運行が

可能なことから大型化は

考えていない。

いじめ防止 関係機関に委嘱

学校におけるいじめの

未然防止を図るための

「阿久比町いじめ防止基

本方針」。

問 阿久比町いじめ問題

専門委員会のメンバーと

活動。

答 【教育部長】いじめ

問題について、重大事態

に関わる調査を行う必要

が生じた場合に設置し、

調査を行う機関。

司法書士、臨床心理士、

人権擁護委員、保護司、

知多児童・障害者相談セ

ンター児童育成職員を教

育委員会が委嘱している。

問 「阿久比町いじめ問
題対策連絡協議会」のメ
ンバーと活動。

答 【教育部長】いじ

め・不登校問題を検討し、

その未然防止及び早期対

応するため、小中学校関

係者、教育委員会関係者、

民生・児童委員、人権擁

護委員、児童相談所関係

者、PTA関係者、保護

司、警察関係者、その他

教育委員会が必要と認め

る者を教育委員会が委嘱

し、19人の委員で構成し

ている。

問 「阿久比町いじめ問
題調査委員会」のメンバ
ーと活動。

答 【教育部長】いじめ

問題調査委員会の調査結

果について、再調査行う

機関となり、法律、心理、

福祉等に関して専門的な

知識、または、経験を有

する者のうちから町長が

委嘱する。